



SAHの高女ならこんな力を身につけられます！

SAH

高崎女子高等学校

Student Agency High School

自ら学び、行動する力【自立】

「教わる」から「学ぶ」へ

<自立心・メタ認知力>

誰かのためになることを 新たに創造する力【創造】

ここから社会を変える

<探究力・挑戦力>

多様な人々との対話を通し、 グローバルに活躍できる力【対話】

地域から世界、ぜんぶが私のフィールド！

<人間性・粘り強さ・グローバル力>

高女SAH・3つのKEY

0 1. 大学進学に最適化した学習プログラム

- ・対話を重視した双方の授業&自立学習のサポートで、「教わる」から「学ぶ」へ
- ・時間割の中に「学習を自分でデザインする」ための時間“Aタイム”があります
- ・授業以外にも学習会や校内外のセミナー参加など、多様な学びの機会があります

0 2. 未来を創る・未来につながる探究活動

- ・社会の課題に気づき、どのようにアプローチしたら良いか、高女の探究ならではの“視点”を身に付けられます
- ・フィールドワークや調査活動を行う中で、よりよい社会を創造するための解決策を考え、実現を目指します
- ・希望者は週2時間の活動を行うゼミを選べ、“より高度な探究活動”に打ち込めます

0 3. 生徒が主体的に取り組む学校行事やグローバル活動

- ・伝統の文化祭である“椎樹祭”的毎年開催に向けて生徒が動き出しています
- ・開校記念式典を生徒が企画。OGをゲストに招き生徒との交流を計画しています
- ・グローバル研修を始めとした様々な国際交流活動に取り組む機会があります

★SAH "Student Agency High School"★

Agency(エージェンシー)とは、「自分の人生および周りの世界に対して良い方向に影響を与える能力や責任を持つこと。」SAHでは生徒のエージェンシーを重視し、「自ら考え、判断し、行動できる生徒」を育成することを目的としています。

Pick up!

“Aタイム”

時間割の中にAタイム（Agency Time）が登場。気になっていた数学の問題にチャレンジ、探究活動のミーティング、検定や資格取得の準備…etc. その時の人にとって、1番必要なことに使える時間です。
(令和6年度は年間15時間程度の実施予定)

Pick up!

“未来につながる高度な探究活動”

昨今の大学入試では、総合型選抜（旧AO入試）など受験生を多面的・総合的に評価する入試の割合が年々増加しています。

高女の探究学習を軸とした学校内外での取組は、そのまま大学入試でのアピールポイントになります。探究活動をより充実させるために、希望者は週2時間（通常は1時間）の活動を行うゼミも選択できます。



Pick up!

“文化祭の毎年開催”

高女伝統の文化祭である「椎樹祭」は2年に1度の開催でした。有志生徒による「主体的な高女検討委員会」からの提案を受け、生徒の手による「椎樹祭」の毎年開催に向けて、動き出しています。



“Student Agency High School”の高女で

あなたの力を最大限伸ばしませんか？



高女ならこんな学びができます！

高いレベルの進路目標を実現するため、学習活動や探究活動、学校行事、部活動などにバランス良く取り組みます。

1. 自らの学びや生き方を自己調整できる力を育てるため、「主体的・対話的で深い学び」を重視した授業を行います。
2. 豊かな社会を自らデザインし、創造する力を育てるため、課題を発見し、解決する探究的な活動を推進します。
3. グローバル社会で通用するコミュニケーション能力を育てるため、生徒が多様な人と交流・対話する機会を設けます。

高女ではこんなみなさんを待っています！

1. 自ら進んで学びを深め、高い進路目標を実現したい人。
2. よりよい社会を創造する意欲を持ち、探究的な活動に取り組みたい人。
3. 自他の個性を認め、協働して物事に取り組む事で、自分の世界を広げたい人。



SAHの取組で学力は向上しますか

→SAHの取組は、県内有数の大学進学実績を誇る高女の取組を更に強化しようとするものです。効果的に学習に取り組めるよう、全員一律の課題や課外授業を見直し、生徒一人ひとりが最適な学習課題を設定できるよう支援していきます。また、定期テストや模擬試験のスケジュールの最適化や、英語検定に代表される外部試験受験へのサポートなども合わせ、希望の進路実現につなげます。

生徒の負担が増えませんか

→生徒が自立し主体的な取組を進めたり、社会との接点を持った高度な探究活動に取り組んだりすることで、生徒の負担が増えることも想定されます。「生徒に時間を返す」ため、Aタイムの導入の他、土曜授業の廃止や定期テストの実施科目の精選、模擬試験実施スケジュールの改善、効率的な部活動の運営等を行い、生徒が使える時間を確保していきます。

先生方はどのように生徒と関わりますか

→生徒の自立を促し主体性を育てることは、生徒の放任や生徒への丸投げとは全く違います。「○○しなさい」、「□□してはダメ」などの指示をするのではなく、「Aという方法の他にBというやり方もある」、「希望を実現するためには、どんな工夫が必要だろう」など、生徒の判断を促し、進もうとする生徒の背中をサポートするのが、先生方の役割です。

SAHは高女だけが取り組むものですか

→県全体の施策である「非認知能力の評価・育成事業」の一環として、非認知能力のうち、生徒エージェンシーに着目しSAHの取組を進めています。SAHの指定校として、他に、前橋南高校、伊勢崎高校があります。また、SAHの取組に賛同した、前橋高校、前橋女子高校、高崎高校、渋川高校、渋川女子高校、富岡高校が協力校となっています。

向学叡智・清楚品位・明朗闊達
高女の伝統にプラス

高崎女子高校
SAH



群馬県立高崎女子高等学校
webページ

※ 本リーフレットの記載内容は、令和6年2月現在のものです。